

令和6年度 第3回 香川県埋蔵文化財センター考古学講座

「古代四国の屋根瓦」を開催します。

香川県埋蔵文化財センターでは、遺跡の調査・研究を行っており、その成果に基づく考古学講座を開催しています。

7世紀後半から8世紀にかけて、多くの地方豪族が寺院を建立しました。これに伴って、寺院建築に必要な屋根瓦の生産が盛んになります。

今回の講座では、四国で出土した瓦の文様や製作技法を手がかりにして、地域間の交流の様相を読み解きます。



開法寺跡(坂出市)から出土した軒丸瓦・軒平瓦

- 1 日 時 令和6年 10 月 19 日(土曜日)
10 時～11 時 30 分
- 2 会 場 香川県埋蔵文化財センター講習室
坂出市府中町南谷 5001-4
- 3 講 師 池見 治代(香川県埋蔵文化財センター調査課 技師)
- 4 聴 講 料 無料
- 5 定 員 40 名(申込先着順)
- 6 申込方法 電話・メールでお申し込みください。
メールの場合はお名前、連絡先の記入をお願いします。
電話 0877-48-2191(平日 8 時 30 分から 17 時 15 分)
メール maibun@pref.kagawa.lg.jp